

スマートステーション サービスまたは ケーブルプラス STB サービス重要説明事項

2022年7月1日以降版

1. サービスについて

- スマートステーションサービス(以下「STVB サービス」という。)に基づき提供する「Smart TV Box(以下「STVB」という。)またはケーブルプラス STB サービス(以下「C+STB サービス」という。)に基づき提供する「ケーブルプラス STB(品番が C02AS シリーズのものは以下「C+STB-1」といいます。C03AS シリーズのものは以下「C+STB-2」といい、「C+STB-1」と合わせて以下「C+STB」といいます)は、テレビサービスとインターネットサービスの機能が一体となった機器です。
- STVB サービスまたは C+STB サービスを利用するにあたり、KDDI 株式会社が提供する「au ID」が 1ID 払い出されます。ご利用にあたり「auID 利用規約」に同意いただきます。
- STVB サービスまたは C+STB サービスを利用するにあたり、トレンドマイクロ社が提供する「ウイルスバスター for au」の不正アプリ対策機能(ファイルアンチウイルス)を無償でご利用いただけます。ご利用にあたり、「ウイルスバスター for au」の使用許諾に同意いただきます。お客様自身で「ウイルスバスター for au」のアプリを削除した場合は、不正アプリ対策機能(ファイルアンチウイルス)はご利用いただけませんのでご注意ください。再度ご利用いただく場合は、アプリをダウンロードの上、起動いただく必要があります。

2. 提供条件について

- STVB サービスまたは C+STB サービスは、デジタル放送サービス(ハッピーコース、劇スポコース、ベーシックコース、ライトコースのいずれか。ただし C+STB-2 はライトコースを除く)とインターネット接続サービス(ハイスピードコース、標準コース、エコミーコースのいずれか)の両方のご加入が必要です。どちらか一方を解約された場合は、STVB サービスまたは C+STB サービスは解約となります。
- STVB サービスまたは C+STB サービスの提供にあたり、STVB または C+STB を設置させていただきます。なお STVB または C+STB のレンタル料は月額利用料に含まれます。
- STVB サービスにおいて、最低有料利用期間は戸建住宅で 2 年間(24 か月)、集合住宅で 1 年間(12 か月)となり、期間満了前のご解約は残月数×2,200 円(税込)のお支払いをいただきます。C+STB サービスにおいての最低有料利用期間は 6 か月となり、期間満了前のご解約は残月数×月額利用料金のお支払いをいただきます。
※最低有料期間はキャンペーン等で変更になる場合もございます。

3. 解約について

- STVB サービスまたは C+STB サービスを解約された場合は、機器の交換又は撤去工事をいたします。機器の交換や撤去には当社が別に定める費用が必要です。
- STVB サービスまたは C+STB サービスを解約された場合、付随する各サービスは自動的に解約されます。ただし、au ID は自動的に解約されません。不要な場合は、KDDI 株式会社のホームページより au ID の解約手続きを行ってください。
- 最低有料利用期間満了前のご解約は残月数×月額利用料のお支払いをいただきます。

4. アプリケーションについて

- あらかじめ STVB または C+STB 上にインストールされている以外のアプリケーションの利用を希望される場合は、各アプリケーションの利用規約にあらかじめ同意いただいた上で、STVB または C+STB 上より au ID を利用し、購入してください。
- au ID 及びパスワード、暗証番号はアプリケーションを購入・ダウンロード時に必要になります。au ID 利用規約に従い、大切に保管いただきますようお願いいたします。
- 購入された有料アプリケーションの料金等のうち、契約時に新たにご提供する au ID を利用し、STVB または C+STB 上で購入したアプリケーションの料金は、当社より請求させていただきます。
- 「au Market」以外で購入・ダウンロードしたアプリケーションについて、映像視聴やインターネット利用に

影響を及ぼす等の当社が想定しない挙動をする場合があります。お客様の責任においてご利用ください。

※ 「au Market」は、「au スマートパス」の「アプリ取り放題」の提供をメインとする KDDI 株式会社提供のサービスです。

- 一部アプリケーションにおいて、時間指定等の起動設定を行った場合、映像視聴やインターネット利用時にアプリケーションが起動いたします。必要以外はアプリケーションの起動設定をオフにしてご利用ください。
- お客様がダウンロードされたアプリケーションの内容については、お客様サポートを行うことを目的に当社で履歴を参照することがあります。

5. 録画について

- STVB または C+STB で外部接続ハードディスク(以下外部接続 HDD)を利用して、録画・録音された内容が消失した場合、機器や放送の不具合等、いかなる場合であっても一切の補償をいたしません。
- 外部接続 HDD を STVB または C+STB に接続して、録画用として登録すると、STVB または C+STB の外部接続 HDD としてフォーマット(初期化)しますので、それまで外部接続 HDD に保存していたデータは全て消去されます。
- 解約される際には、当社が指定する業者より、STVB または C+STB を撤去・回収いたします。また故障の際には、STVB または C+STB を交換する場合がございます。STVB または C+STB を回収・交換した場合は、外部接続 HDD に記録された内容は消失いたします。また、転居後継続してご契約いただける場合についても STVB または C+STB の交換が必要なため、外部接続 HDD に記録された内容は消失いたしますので、ご了承ください。
- 「デジタルコピー不可」の番組は録画できません。
- 「1 回だけデジタルコピー可能」の番組を外部接続 HDD に録画した場合、レコーダー等へダビングすることはできません。※録画内容を恒久的に保存したい場合は、記録メディア等に保存することを推奨します。
- 「ダビング 10」可能な番組を外部接続 HDD に録画した場合、LAN 接続されたデジタル録画機器にはダビング 9 回ムープ 1 回が可能です。ダビングされた番組を LAN 接続された録画機へムープは可能ですが、再度ダビングすることはできません。
- 外部接続(LAN 接続等)については、お客様側で接続・設定していただきますようお願いいたします。
- LAN 録画を実行する場合は、有線 LAN でのネットワーク接続をご使用ください。無線 LAN 又は PLC でのネットワーク接続では、LAN 録画が正常に実行されない場合があります。

6. 無線 LAN について

- STVB または C+STB は無線 LAN(Wi-Fi)を内蔵しています。STVB または C+STB に無線 LAN 機器を接続したり、別の無線 LAN ネットワークに接続することができます。
- STVB または C+STB を別の無線 LAN ネットワークに接続する場合、対応したアクセスポイント(無線ブロードバンドルータ)が必要です。
- アクセスポイントは、AOSSTM か WPS 対応であることを確認してください。(AOSSTM か WPS に対応していない場合は、設定の際にアクセスポイントの暗号キーが必要になります。)詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- STVB のアクセスポイントとの無線方式は、11n(5GHz)を推奨します。11a、11b、11g、11n(2.4GHz)でも通信可能ですが、通信速度が遅くなる場合があります。
- C+STB は IEEE802.11a/n/ac(5GHz)、IEEE802.11n/g/b(2.4GHz)の無線 LAN に対応しています。無線 LAN ルーターが IEEE802.11a/n/ac(5GHz)に対応している場合は、IEEE802.11a/n/ac(5GHz)での設定を推奨いたします。
- STVB または C+STB と他の無線機器との接続環境によっては、通信速度が遅くなる場合があります。
- アクセスポイントの無線方式を切り替えた場合は、無線 LAN で接続できていた機器(パソコン等)が接続できなくなることがあります。
- 通信内容の傍受、不正利用、なりすまし等を防止するために、適切なセキュリティ設定(暗号化設定)を行ってください。STVB または C+STB には標準でセキュリティが設定されていますので、設定を無効にせず、そのままご利用されることを推奨します。
- その他の電波を使う(発生する)機器から離してご利用ください。※ラジオ、電子レンジ等。

- DLNAによる再生は、無線 LAN 接続での動作を保証していません。

7. STVB または C+STB との接続について

- STVB で LAN 接続を行う場合は、カテゴリ-5 以上、ストレート型 100BASE-TX をご利用ください。
- C+STB で LAN 接続を行う場合は、カテゴリ 5e 以上、100BASE-TX 以上をご利用ください。

8. 責任

- インターネットの利用による第三者とお客様間に生じた損害賠償義務及び責任を当社は負いません。
- 当社の責に帰さない事由による STVB または C+STB サービスの提供停止に対する損害賠償義務及び責任を当社は負いません。

9. 機器について

- STVB または C+STB の分解・改造は絶対に行わないでください。分解・改造が判明した場合は、別途定める機器代金を請求いたします。また故意での故障対応も同様とします。
- STVB または C+STB は、バージョンアップ等ソフトウェアの更新を通知する場合があります。画面内容に従って、ソフトウェアの更新をお願いいたします。

10. 個人情報の取扱いについて

- STVB または C+STB 上で利用されたアプリケーションに関するお問い合わせ等の対応のために、STVB または C+STB サービスの利用にあたり払い出された au ID を設定した STVB または C+STB の機器情報を KDDI 株式会社へ開示します。

11. KDDI お問い合わせ窓口

- au ID/パスワードを忘れた、au ID が変更できない、au ID でログインできない、その他 au ID を使用して STVB 上で購入したアプリケーションについてのお問い合わせは KDDI 窓口へご連絡ください。
 - <au ID・au かんたん決済について>
 - 0077-777(年中無休 9:00~20:00)
 - <https://id.auone.jp/id/pc/guide/index.html>[詳しくはこちらのサイトをご覧ください]
 - <KDDI 提供のアプリについて>
 - 0077-7075(年中無休 9:00~20:00)
 - 0120-174-077(上記番号がご利用になれない場合はこちらまで)

別記:STVB または C+STB サービスの利用料金

利用料金(月額)	STVB サービス	2,200 円(税込)/台
	C+STB サービス	990 円(税込)/台
	C+STB-2 サービス	1,320 円(税込)/台

- STVB サービスと同時に、会社が別途提供する iPad サービスをご利用いただいた場合、iPad 台数に関わらず、iPad サービス基本利用料金(月額)より 550 円(税込)を最大 36 か月分割引いたします。なお STVB サービスを解約または iPad サービスを解約した場合、割引は終了いたします。
- 月額利用料金には NHK 地上契約受信料および衛星契約受信料、オプションサービス利用料は含まれておりません。
- STVB サービスにおける最低有料利用期間は、戸建住宅で 2 年間(24 か月)、集合住宅で 1 年間(12 か月)となり、期間満了前のご解約は残月数×2,200 円(税込)のお支払いをいただきます。C+STB サービスにおける最低有料利用期間は 6 か月となり、期間満了前のご解約は残月数×月額利用料金のお支払いをいただきます。※最低有料期間はキャンペーン等で変更になる場合もございます。

附則 本規約は 2022 年 7 月 1 日から適用します。